小6 社会 歴史（縄文～平安）一問一答（14問）　版Bの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 古墳のまわりに並べられた、人や馬などの形をした焼き物を何というか　埴輪（はにわ でも正解）

(2) 3世紀に邪馬台国を治め、30ほどの国を従えた女王はだれか　卑弥呼

(3) 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、進んだ技術や漢字を伝えた人々を何というか　渡来人

(4) 縄文時代の終わりごろに大陸から伝わり、弥生時代に各地に広まった農業を何というか　米づくり（稲作 でも正解）

(5) 縄文時代に使われた、縄目の文様がついた土器を何というか　縄文土器

(6) 794年に、京都につくられた都を何というか　平安京

(7) 平安時代の貴族がくらした、池や庭のある広いやしきのつくりを何というか　寝殿造

(8) 645年に、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏をたおして始めた政治の改革を何というか　大化の改新

(9) 役人の心構えを示すために定められた、17の条文からなるきまりを何というか　十七条の憲法（憲法十七条 でも正解）

(10) 平安時代に、随筆の『枕草子』を書いた人物はだれか　清少納言

(11) 仏教の力で国を治めようと、国ごとに国分寺を建て、東大寺に大仏をつくらせた天皇はだれか　聖武天皇

(12) 漢字をもとにして、日本でつくられたひらがなとかたかなをまとめて何というか　かな文字（仮名 でも正解）

(13) 中国の唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを何というか　遣唐使

(14) 710年に、奈良につくられた都を何というか　平城京